

構成員からの提案事項

(発表予定順・敬称略)

分野	提案者	提案事項	ページ
観光振興 ・賑わいの創出	しもの 下野 たかし 隆司	○ 公園，道路を使用した公共空間の利活用に関する規制緩和 ○ 青山クラブの保存，利活用について，進捗状況の可視化のための委員会設置	1
	こぼやし 小林 みちまさ 通匡	○ 市，開（共）催のイベントの分散 ほか	5
	みき 三木 えいじ 英司	○ 呉の秋祭りを基軸とした「町おこし」ならびに「観光客誘致」	6
	しょうぶだ 菖蒲田 けんた 健太	○ SNS（instagram）を活用した国内の若年層観光客の獲得 (広島の新規観光ルートの創造)	7
	こおりやま 郡山 りゅう 龍	○ Google Maps の活用について（デモンストレーション）	8
	ちょうの 丁野 あきら 朗	○ 新たな観光推進体制の構築	11
交通	こぼやし 小林 みちまさ 通匡	○ 第三の交通（輸送）手段 ・ 呉広島スイスイ水上バス ・ 乗って呉スカイレール ほか	再掲 3
創業支援	しもの 下野 たかし 隆司	○ 若者や女性の創業サポートの実施、商業特区の制 定による規制緩和	再掲 1
	うすい 臼井 じゅんこ 純子	○ 起業支援における段階別支援策と女性の企業支援 について	13

※ 発表順は，変更になる場合があります。

※ この資料は，くれワンダーランド構想の推進に向けて，当会議において活発な意見交換を行っていただくことを目的として，各構成員に自由な提案をお願いし，作成いただいた提案資料です。資料の取扱いに留意いただきますよう，お願いします。

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員の名前】 特定非営利活動法人 SYL 理事長 下野 隆司

【提案する取組の名称】

- ◎ 公園、道路を使用した公共空間の利活用に関する規制緩和
- ◎ 若者や女性の創業サポートの実施、商業特区の制定による規制緩和
- ◎ 青山クラブの保存、利活用について、進捗状況の可視化のための委員会設置

【取組の概要】

◎ 公園、道路を使用した公共空間の利活用に関する規制緩和

災害後、復旧作業は進むものの、周辺経済を含めた復興には時間を要する中、中心市街地において被災以前よりも発展したトキメキ溢れるショッピングエリアを創造してゆくには、課をまたいだ公民連携のまちづくりが不可欠である。市民主体での公共空間を利用したイベントなどの取り組みも活発に行われている背景では、許可申請や規制などのハードルが依然高く、これらに関する規制の緩和、新しい条例の制定を提案したい。

① 公園、公共空間の利活用について

- (A) 公園、公共空間におけるイベントなど利活用に関する許可申請の簡略化。
- (B) 公園内での常設店舗の許可。
- (C) 公園内における禁煙条例の制定。

② 都市再生推進法人の指定をする上での呉市の審査基準について

上記の取り組みを加速化させるために、審査基準の検討に早急に取り組まれない。その際は、市担当部局において、公共空間の利活用を望む団体や地域のニーズについて、ヒアリング等によりしっかり把握していただきたい。

◎ 若者や女性の創業サポートの実施、商業特区の制定による規制緩和

これまで長期に渡り若者や女性のニーズの抽出をしてこなかった中心市街地の発展は、民間の自助努力だけでは難しい状況にある。若者や女性のチャレンジを支援するための土壌整備として、創業の啓発や推進、エリアマネジメントに関する呉市のサポート支援内容の充実を提案したい。

① 道路(歩道)の商用利用を可能にする商業特区の試験展開の実施

安心・安全な道路の確保、民間主体によるエリアの活性、創業の促進を目的とした社会実験としての商業特区の制定(規制緩和)。

・候補地：中心市街地でありながら街路灯が無いために非常に暗く女性が歩くのも危険視される中通2丁目の一角。

・理由：古くから若者の創業に人気エリアで、民間主導での夜市開催などの取り組みも多く、エリア価値の底上げをすることで、創業エリアとしての発展が見込める。

・期間、内容など要検討。

② 創業やリノベーションまちづくりなどに関する講演会、交流会の予算化

古いまちを再活用するリノベーションによるまちづくりを手法としたまちづくりを学びたい若者からのニーズが多くあるが、実際に講師を招く、リノベーションスクールを開催することは、民間にはハードルが高く、創業促進の一環として行政主導で行ってほしい。

◎青山クラブの保存、利活用について、進捗状況の可視化のための委員会設置

市民の想いが多く詰まっている青山クラブにおいて、呉市による購入取得から、議会では保存様式に関する議論が行われ、多額の維持管理費が必要とされているが、公民連携で臨み、新たな解決策に向けて、市が利活用方法のニーズ調査を実施するとのことである。

市が実施するニーズ調査のほかに、以下、民間有識者を構成員に含む3つの検討委員会の設置をし、進捗(タイムスケジュール)の情報公開を提案したい。

① 【保存形式(建物の残し方/ハード)についての検討委員会】

(行政職員+建築関係有識者、当時建設した増岡組などを交えた人員構成)

② 【保存後の利活用の内容(使い方/ソフト)についての検討委員会】

(行政職員+民間企業、まちづくり会社、民間有識者などを交えた人員構成)

③ 【保存に必要な資金に関わる(資金の集め方、ファンドの設置など)検討委員会】

(行政職員+金融機関、クラウドファンディング事業者を交えた人員構成)

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員の名前】

小林 通匡（呉商工会議所）

【提案する取組の名称】

第三の交通（輸送）手段、その他

【取組の概要】

ここ数年、世界中で様々な形で問題を引き起こしている地球温暖化は、各国が対策をとったとしても急激に収まるとは考えにくく、今後もその影響で同じような豪雨が呉市を襲う可能性が考えられ、都市基盤の強化が急がれます。

特に幹線道路は、人々の生活や、製造業、観光業をはじめとした経済活動を支えるとともに、災害時には救命・救急道路として、また、緊急物資の輸送路としてなくてはならないものです。

この度の西日本豪雨災害により、呉市内の交通網は各所で遮断され、深刻な渋滞を引き起こし、通勤・通学や企業の事業活動に多大な影響を及ぼしましたし、市外から訪れる観光客も、直接的な被害の無い観光施設への交通手段を失い、呉市への観光を控える結果と成りました。

また、JR 呉線も大量輸送機関としての大きな役割を果たしていますが、この度の災害では、斜面の土砂崩れ等により長期間の不通となりました。特に呉-広島間では、国道31号線、広島呉道路(クリアライン)が並行して走っており、それぞれをより強化したところで、3本の経路が並行している以上、同時に遮断される可能性は高く、今後に大きな宿題を残しています。

防災上の課題は急傾斜地の整備、上水道の供給整備、線整備、市街地の水没解消、等々、山積していますが、特に人々の生活や経済活動を支えるため、また市外から訪れる観光客を心地良く迎える為にも、移動手段の線の整備が必要と考えます。

移動手段の整備とは、今ある線をより強化する事も大切ですが、線の選択肢をより増やす方が効果は大きいと思います。

今ある線の強化の一例は、呉市と広島市を結ぶ線として県道31号線の強化が考えられます。具体的には呉平原線二河峡山岳区間の早期完成と、押込地区の道路幅の拡張です。車輛の行き来をスムーズにし、焼山・押込地区のベッドタウンとしての質の向上を図る共に、呉市中心部を起点とした観光エリアに熊野町を入れ込む事が出来ます。また、この度の災害では信号による渋滞と共に、押込地区で大型車が離合出来ず大きな混乱が発生しました。道路幅を拡張し、広島熊野道路と接続する事により広島市内との重要な物流道にもなります。

最優先の選択枠を増やす案としては、自動車道、鉄道とは別に、呉市の地勢的特徴を活用して、海や空中を利用した第三の交通機関を、官民が共同で出資・活用し、市民生活と観光資源の新たな手段に出来ればと考えます。

例① 呉広島スイスイ水上バス

呉の地形を生かした新たな通勤・観光手段として、水上バスを走らせる。

平日、広・阿賀地区～呉地区～広島市内を、水上バスで通勤用として繋ぎ、日中や土・日・祝日は観光用として活用するものです。

自転車やバイクを積める構造にしておけば、通勤客にとって下船後の移動手段と成りますし、下船する船着き場を選ぶ事によって、瀬戸内をめぐるサイクリストにとっても好みの区間を走る事が出来ます。

呉マリノポリスを常設の広島物産展化とマリンスポーツの拠点化を進め、水上バスの海の駅に加えれば、広島駅から平和公園を經由し宮島に入った観光客が、船で海の駅・呉市内へ入る観光ルートにも使えます。広島空港からの観光客には、西条の酒蔵や熊野の筆の里を經由して呉地区に入るルートと、阿賀マリノポリスより船に乗り、多島美を楽しみながら呉市内へ入るルートにも活用できます。

自動車道は一度事故が発生すると大渋滞を招き、車線を増やす整備には費用と時間がかかります。JR 呉線の複線化も見通しは立っておらず、普段の天候悪化でも度々ダイヤの乱れが生じています。船そのものの速度は遅いものの、穏やかな陸地添いの航路であれば天候の影響を受け難く、渋滞もない為、通勤のトータル時間と安定性の評価は高いと思います。

将来、これが軌道に乗れば、船を小型化して隻数を増やし、小型船の機動性を生かして、広島市内の元安川沿いにある平和公園横の船着き場まで入り込めれば、その後の移動手段も便利となり利用価値がより高まると考えます。

現在、広島・呉航路は松山市を含めての運航実績があり、この度の災害でも、その輸送能力の高さは確認済みです。実現性は高いと考えます。

イメージ：瀬戸内海フェリー。ベネチアのヴァポレット。

例② 乗って呉スカイレール

呉市のベッドタウンである焼山・押込地区と呉市中心部を繋ぐ県道 31 号線は、朝夕慢性的な渋滞が発生しており、冬季には凍結により通行不能になる場合もあります。

広島空港から呉市中心部へ一気に移動するには、他の観光地に比べ移動距離が長すぎ、一箇所で観るものも現在は少なく、観光客にとって限られた観光時間が有効に使えていない印象があります。

灰ヶ峰と呉市中心部をロープウェイで接続して、通勤・観光資源として活用する。

通勤には、ロープウェイを利用する者のみの駐車場を焼山・押込・苗代地区に確保し、その他の者には、焼山・押込地区をバスで巡回し、灰ヶ峰のロープウェイ乗り場と接続する。県道 31 号線の渋滞の解消となり、温暖化対策にも成ります。

都市型のロープウェイは各地で計画・運用がされており、道路の新設や拡張に比べ格段に費用が抑えられ、BRT など輸送のシステム変更より効果が大きいと思います。

観光客は、広島空港からはバスで西条の酒蔵・熊野の筆の里等を経由し、灰ヶ峰から乗客のみをロープウェイで呉市中心部（出来れば中通り・本通商店街）に入るルートとする。観光ポイントとポイントへの移動距離をそれぞれ短く出来、観光ルートとしての魅力が向上し、時間の経過と共に、結果として呉を宿泊地に選ぶ可能性が高まる。

翌日は早朝から水上バスで広島地区へ向かってもらい、平和公園・宮島と回れば、一泊二日の広島の旅を有効に満喫出来ます。

灰ヶ峰から眼下に広がる景色は、呉市街から海上自衛艦や造船所が絵画のように目に入り、瀬戸内の多島美も満喫することも出来ます。

季節や時間帯によっては、太陽に輝く瀬戸内海や、夕日や夜景も楽しめます。鳥やドローンの様な視点で誰しも、その景色を楽しむ事が出来ると思います。

または、二河川の上を通りルートを通り、山沿いの景色を鳥やドローンの様な視点で見ながらの川下りは、誰しも楽しむ事が出来ると思います。

イメージ：ボリビアのミ・テレフェリコ、ケアンズのスカイツリー

【その他】

例③ 市、開(共)催のイベントの分散

呉市内の人口分布が昭和～平成にかけて変化をしており、市役所のある旧呉市内と言われる地域に今なおイベントが集中するのは地域の変化に適応していないのではと感じます。

呉市の住民基本台帳を参考にすると、平成30年11月末の中央・宮原地区の人口は57,196人に対して、阿賀・広地区のそれは62,384人となっています。それぞれ吉浦地区10,263人、仁方地区6,297人を足しても、阿賀・広・仁方地区の人口が上回ります。

イベントや催し物に積極的に参加や見物をする市民を5歳～70歳と仮定した場合、中央・宮原・吉浦地区が40,987人、阿賀・広・仁方地区が52,292人とその差は大きくなります。(年齢別人口30年9月末)

阿賀・広・仁方地区には国道185号線が伸びており、中央分離帯もあるため片側車線を開放すれば、安全にイベントを開催する事が十分可能であり、一直線の国道を利用して、子ども達を中心とした新たな競技なども可能性も広がると思います。

また、広地区にはグルメやスイーツの名店も数多くあるので、広く全市民に知ってもらう事により市全体の活性化と各店舗の競争力のアップにもつながると考えます。

呉海上花火大会も隔年で広湾・呉湾を交互に開催すれば、東広島呉道路を経由した東広島市の新たな見物客を発掘できますし、下蒲刈・情島・倉橋島東側からも見物ができる為、花火見物クルージングを提案もできると思います。阿賀マリノポリスも一部を駐車場と見学スポットに活用を考えてはどうでしょう。

例④ 呉駅南口の新設

呉駅に南口を新設すると共に、上下ともにエスカレーター・エレベーターの設置を望みます。

例⑤ 大学機関の部分誘致

広島大学、広島工業大学などの分室が呉市内に出来れば、地元企業との様々な提携や、新たな学びを求める市民にとって、良い環境が生まれると考えますが、既にご提案がなされていますので控えます。

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員のお名前】 三木 英司

【提案する取組の名称】

呉の秋祭りを機軸とした「町おこし」ならびに「観光客誘致」

【取組の概要】

呉の秋祭りは9月下旬～11月上旬まで各地の神社で順次行われるが、警固屋・宮原～旧呉市街地～昭和(焼山)に至る地域では、鬼の面をかぶり手には竹棒を持った「やぶ」が大暴れするのが風物詩になっている。一見コワモテの「やぶ」であるが、神様の警護といった役割があるとされており、祭りに欠くことのできない存在である。

「やぶ」は他地域にはない独特の呼称であり、その動作・風貌と併せ、地域おこし・町おこしのシンボルとなる。祭りを機軸に、地域住民の繋がりを更に強め、魅力ある町づくりにつなげていくことが可能ではないか。また、「やぶ」をモチーフとしたキャラクターを「呉氏」の兄弟キャラとして製作し、PRに活用することも提案したい。

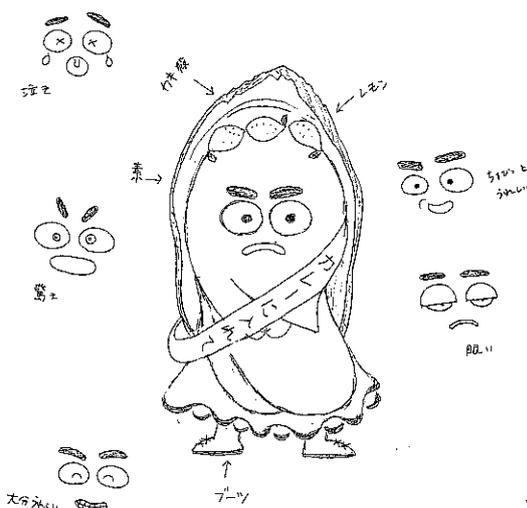
加えて、秋の観光シーズンに毎週末どこかの神社で祭りが開催されており、冬の「カキ祭り」と同様に一連のパッケージで発信し、観光資源としての活用を図る。また、「やぶ」の秋祭りとのセットでPRし、秋の観光シーズンの集客の勢いを冬につなげていく。

※キャラクターイメージ

<やぶ>



<参考：カキ>



以上

【添付資料】

- ・
- ・

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員の名前】 菖蒲田 健太

【提案する取組の名称】

SNS (instagram) を活用した国内の若年層観光客の獲得
(広島の新規観光ルートの創造)

【取組の概要】

近年広島県の観光客数が過去最高を更新している一方で、呉市は大和ミュージアムオープン時 (H17年～H18年) をピークに伸び悩んでいる。また、広島における観光ルートは、「宮島」「平和公園」「原爆ドーム」などの世界遺産に固定化され、呉市はその中に食い込めていない。しかし、そのような中で、近年呉を舞台にした映画やドラマが多く制作されており、今が呉市の存在をアピールする絶好の機会が訪れている。

そこで、くれワンダーランド構想の取組みの一例として、『SNSを活用した呉市の自然の絶景スポットや美味しいグルメのPR (感動体験の共有)』を挙げたい。

Expedia Japan が18～35歳までのミレニウム世代を対象に行った調査によると、4人中1人が「旅先探しにSNSを活用している」と回答しており、これは観光雑誌や旅行サイトのようにキレイにまとめられた情報よりも、誰かが実際に体験し、SNSに上げられた感動体験の方が旅先探しに有効だと感じている人が増加していることが影響している。また、松重氏によれば、SNSの中で最も旅行と相性の良いものがインスタグラムである。インスタグラムは写真をベースに、「楽しい」や「美味しい」などの感動体験を共有し合う文化が醸成されている。また、ハッシュタグ (#) を活用し検索を掛けることで、行きたい場所に行った人の感動体験を一覧で見ることができる。

そのため、くれワンダーランド構想では呉市民だからこそ知る絶景や美味しいグルメを実体験に基づきインスタグラムでシェアし、若年層観光客へアプローチを掛けていきたい。



《倉橋 火山》



《倉橋 火山》



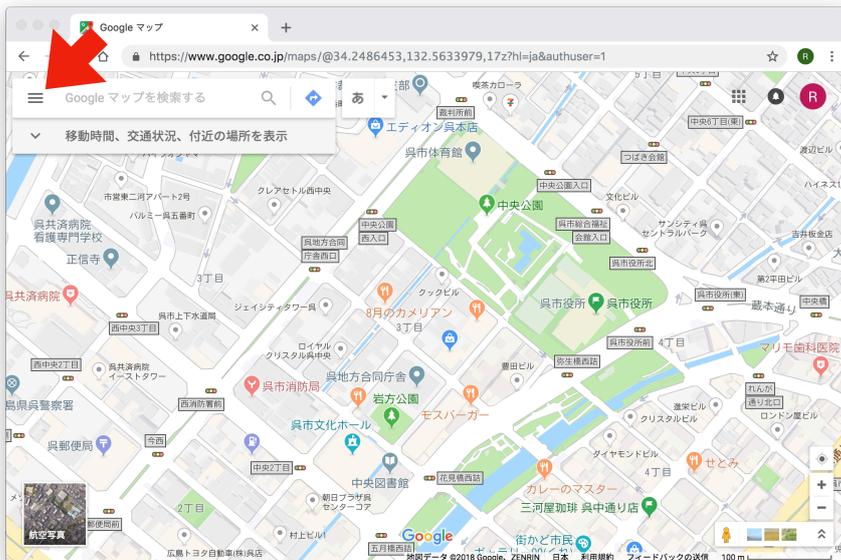
《御手洗の街並み》

オリジナル地図の作り方

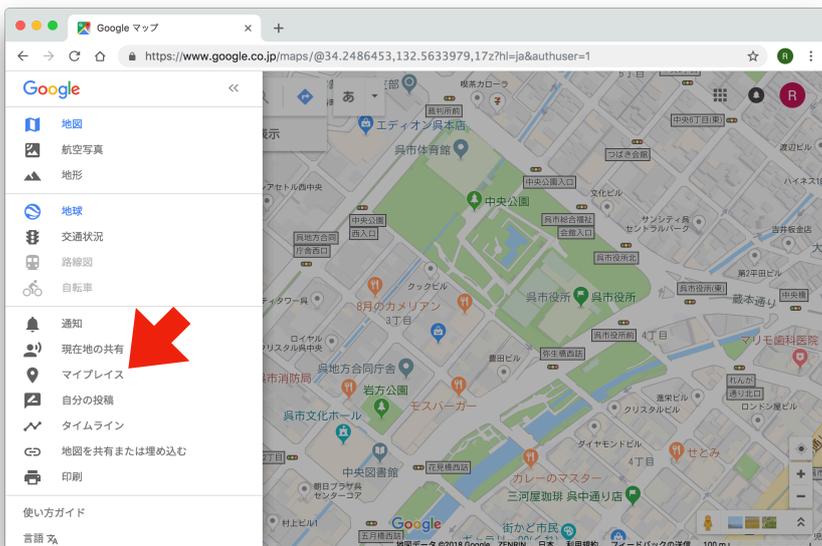
郡山構成員

くれワンダーランド構想推進会議

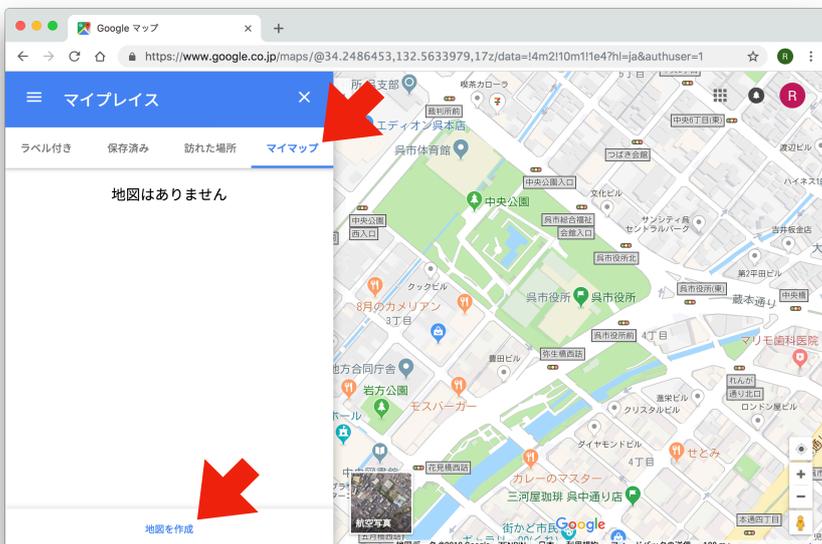
第3回 平成31年 2月 7日



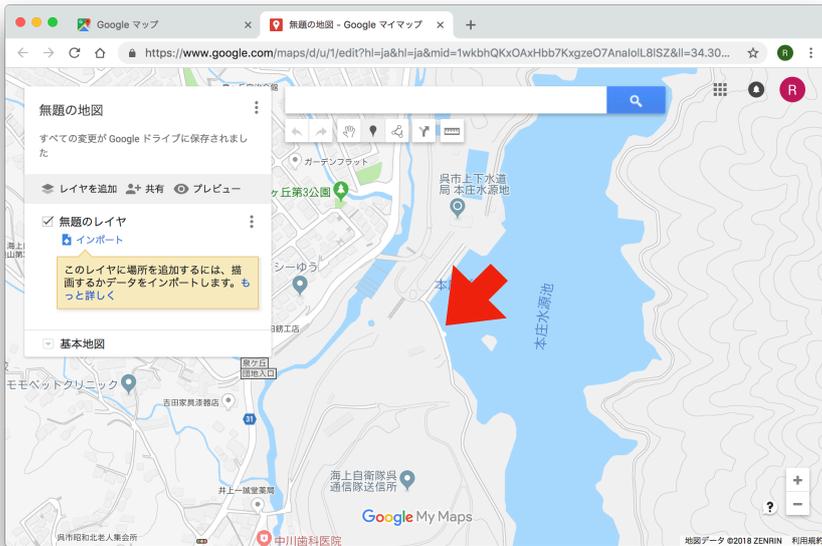
Google Mapの検索の入力欄の
左横の≡マークをクリックする



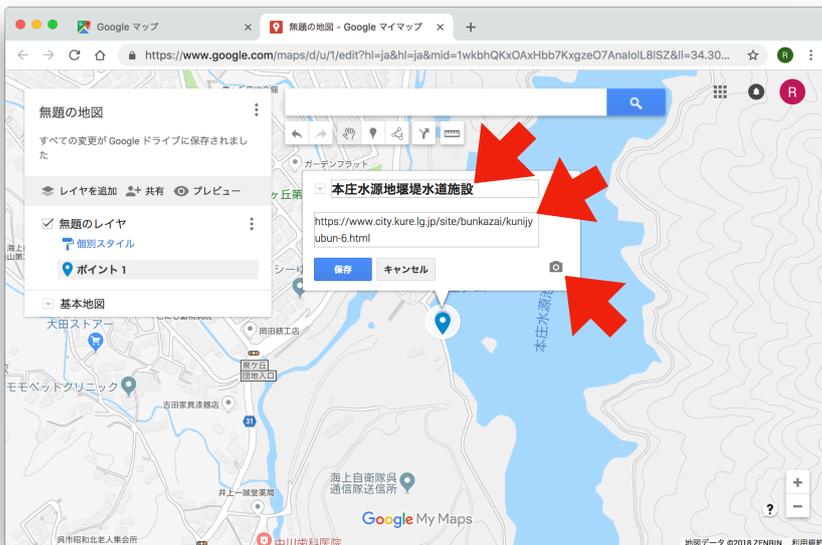
「マイプレイス」をクリックする



「マイマップ」を選んで
「地図を作成」をクリックする



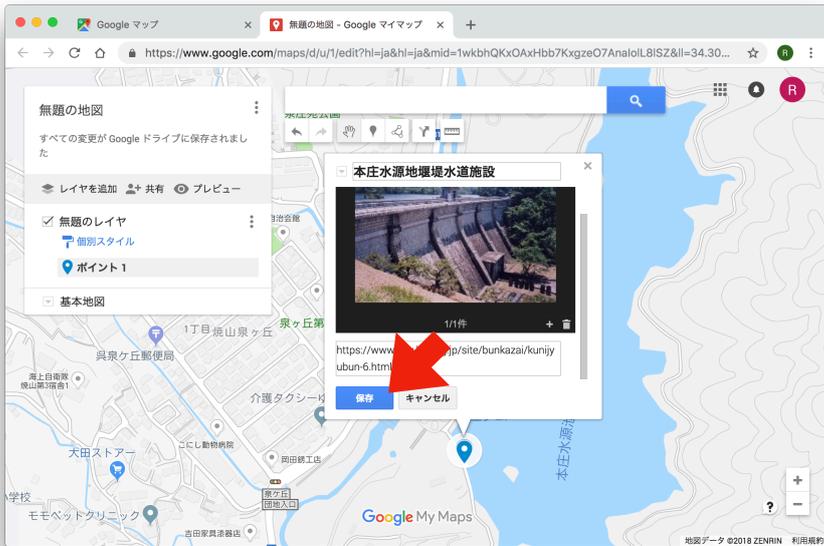
登録したい地点をクリックする



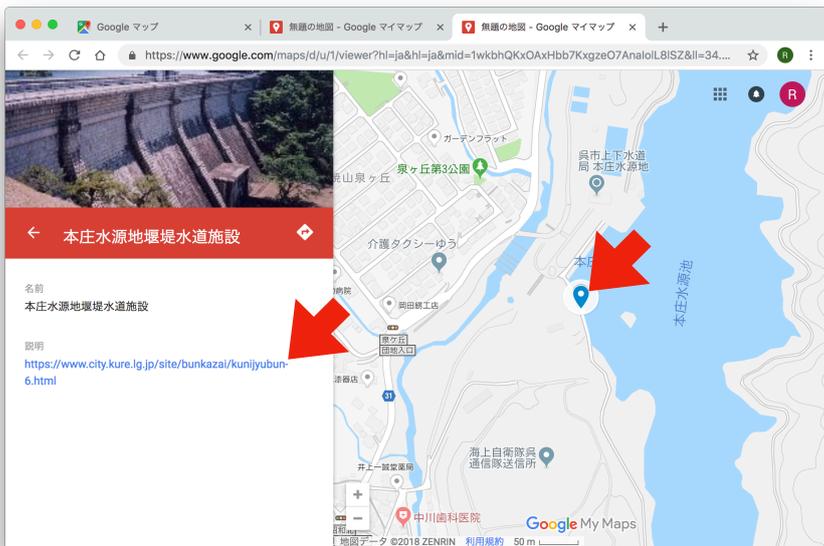
名前とリンク先のURLを入力して
写真のマークをクリックする



「画像のURL」を選んで
URLを入力して
「選択」をクリックする



「保存」をクリックして完成！



登録した地点をクリックすると
入力した内容が表示される

説明欄のURLをクリックすると…



呉市役所のホームページにある
詳しい説明が表示される

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員の名前】

東洋大学大学院国際観光学部客員教授
 公益社団法人日本観光振興協会特別研究員 丁野 朗

【提案する取組の名称】

「 新たな観光推進体制の構築 」

【背景】

呉市の観光資源

多くの観光客を魅了できる高いポテンシャル

- 旧海軍鎮守府関連の歴史・文化・産業技術とその遺産（日本遺産）
- 「この世界の片隅に」（アニメーション映画）など共感できるストーリー
- 北前船の寄港地・広島藩の先端基地・御手洗（日本遺産）
- 朝鮮通信使の歴史・文化（世界の記憶）
- 音戸の瀬戸と清盛伝説
- 島嶼部の豊かな自然と景観、柑橘類、日本一の牡蠣養殖などの食資源
 ..etc..

行政・観光関係団体・民間が一生懸命に、しかし、バラバラに様々な取組を実施

～ ポテンシャルを十分に活かしきれていない現状 ～

～ 解決の方向性 ～

- 官民ともに呉市の観光の方向性について共通認識を持つ必要がある。
- そのために、呉市の観光関係団体、商工・農林水産業などの民間事業者、金融機関、大学、観光に興味がある人々などが参集し、戦略提言に向けて検討ができる受け皿が必要（市民会議）。
- 同時に、これら検討結果を踏まえて、「儲かる観光戦略・儲かる観光事業」を構築する仕組み、これらを実行できる組織・体制づくりが必要

【取組の概要】 新たな観光推進体制の構築 イメージ図

目的

- 観光消費額26兆円は、鉄鋼業(15兆円)を抜き化学製品(27兆円)に匹敵。近年は特にインバウンド需要が急伸し、2020年に向けて8兆円(2020年)への拡大を目指す。今や、観光立国政策は、わが国の重要な戦略のひとつ
- 呉市においても観光は重要な戦略分野として位置づけ、観光を大胆に展開していく必要がある
- そのためには、呉市全体で、観光の重要性について共通認識を持ち、取り組みの機運を醸成していくことが重要
- そこで、呉市の観光の進むべき方向性を検討し、観光まちづくりの機運を高め、新たな戦略的観光事業とその推進体制の構築を目指す。

取組の方向性

STEP 1

呉市の魅力を再認識・観光の方向性の検討

- ▶ 公開講座／連続講座／「観光未来塾」、タウンミーティングなどを開催し、呉市の観光資源のポテンシャルと展開の方向性を共有

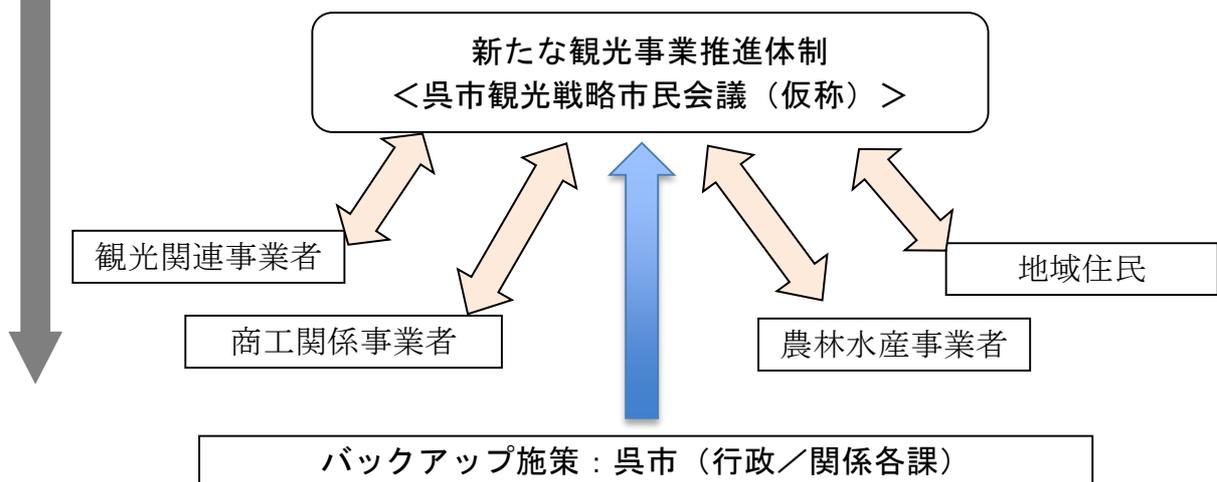
STEP 2

戦略的事業と儲かる仕組みの検討

- ▶ 事業を担える参加者を募り、呉ならではの儲かる観光戦略・観光事業を検討
- ▶ 検討した事項を各事業者で展開(行政によるバックアップ施策)

STEP 3

各種団体をつなぐ、新たな観光事業推進体制を構築



*観光戦略は「地域の総合力」が試される。次期呉市長期総合計画(基本構想)策定の中で、新たな観光戦略(観光基本計画)を明確化。

*特に、広島都市圏に240万人もの訪日外国人客が来訪しているなか、呉市の出遅れは致命的。観光戦略、とりわけインバウンド戦略は喫緊の課題。全市あげて、観光戦略を推進する事業組織(母体)の構築が不可欠。

くれワンダーランド構想に向けた取組について

【構成員の名前】	白井 純子
【提案する取組の名称】	起業支援における段階別支援策と女性の起業支援について
【取組の概要】	<p>1) 起業支援における段階別支援策について</p> <p>各地で様々な起業支援が行われていますが、効果のある支援策は別紙のような段階別の支援と考えられます。創業時とその後では、支援の内容が異なり、必要な知識を適切に提供していくことが望ましいと思われまます。</p> <p>また、最初は起業することが目的化しているケースが多々みられますが、あくまで起業した事業をどう経営して維持していくかが問われていることから、起業支援に留まらず、その後、本当に独り立ちするまでの、きめ細やかな対応が重要だと考えます。</p> <p>呉市での起業に向けては、上記を踏まえた上で、適切な支援策を官民協働にて取組、実現可能な支援策の策定を検討して欲しいと考えます。</p> <p>添付のPPTは、筆者が数多くの起業・経営支援をしてきた経験から、効果的な取組としてまとめたものです。</p> <p>2) 女性の起業支援について</p> <p>女性の起業のケースは年齢に関わらず、資格や趣味を活かした起業、プチ起業や週末起業など、フルタイム起業とは違うものも存在します。小さく蒔いた種を大きく育てていく過程においては、フルタイム起業と変わりなく、事業計画や経営のノウハウ、ネットワーク作りにおいて何ら差はないものの、家族の理解、子育て、介護などの問題が足かせになっているケースが数多く見受けられます。そのような女性達への起業支援は、一般的な起業支援とは違うステップを踏むことが必要です。</p> <p>具体的には、起業に興味のある女性達に向けて、以下のような内容で具体的なワークショップを開催するのも一つだと思われまます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自分を表現してみる。今までやってきたことの棚卸をしてみる。 ② 起業した人の体験談を聞いてみる。起業のための5W2Hを具体的に考える。 ③ 資金計画について考えてみる。起業のための準備を具体的に考える。 <p>こうしたワークショップに参加することで、今までぼやっと考えてきたものが実現可能であることに気付き、起業した方が数多くいらっしゃいます。</p> <p>また、起業した後に、女性の起業家同士のネットワークづくりの「場」を定期的開催する仕組みはなくてはならないものだと考えます。小さな相談から大きな悩みまで女性同士が語り合える場をつくることで、連携・発想の転換・販路拡大などさまざまな具体的な成果が得られています。</p>
【添付資料】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「起業支援に向けた段階的支援策」 PPT

起業支援における段階的支援策

